

子供たちが話し合う姿から感じたこと

新緑がまぶしい季節になりました。新年度が始まり、1か月が過ぎようとしています。子供たちは、行事の準備等を通して、最高学年としての自覚を少しずつ育んでいます。

先日、児童会発会式に向けて、学級で児童会スローガンを話し合う時間を設けました。子供たちは、話し合いが始まると、一人一人が児童会のスローガンに入れたい言葉を述べ、学級代表が中心となり、黒板に考えをまとめていました。さらに、必要に応じてグループトークを入れるなど、よりよいテーマになるように話し合っていました。そして、授業の時間が終わりに近づいてくると、出てきた意見を精選し、子供たち全員で一つのテーマを作り上げることができました。私は、話し合いを終えた子供たちの達成感に満ち溢れた表情に心を動かされたと同時に、最高学年として学校を引っ張っていかこうとする逞しさを感じました。

今年の6年生が、リーダーとして、どんな学校をつくり上げていくのか、ますます楽しみになった時間でした。

B F C編成式

4月26日（火）にBFC編成式が行われました。BFCとは、「少年消防クラブ」のことで、入隊した子供たちは、校長先生やPTA会長、成美校下消防団員の方の前で、火災予防の知識を身に付けること、火遊びをしないことを誓いました。編成式の後は、消防団の方からポンプ車を見せていただき、子供たちは防火への知識を高めました。



児童会発会式

4月22日（金）に児童会発会式が行われました。運営委員会の委員長が児童会スローガンを発表したり、委員会の委員長や学級代表が校長先生から任命書を受け取ったりしました。また、各委員会の活動計画の発表では、目当てや活動内容を3・4・5年生に伝えました。子供たちは、立派な態度で式に参加することができました。



